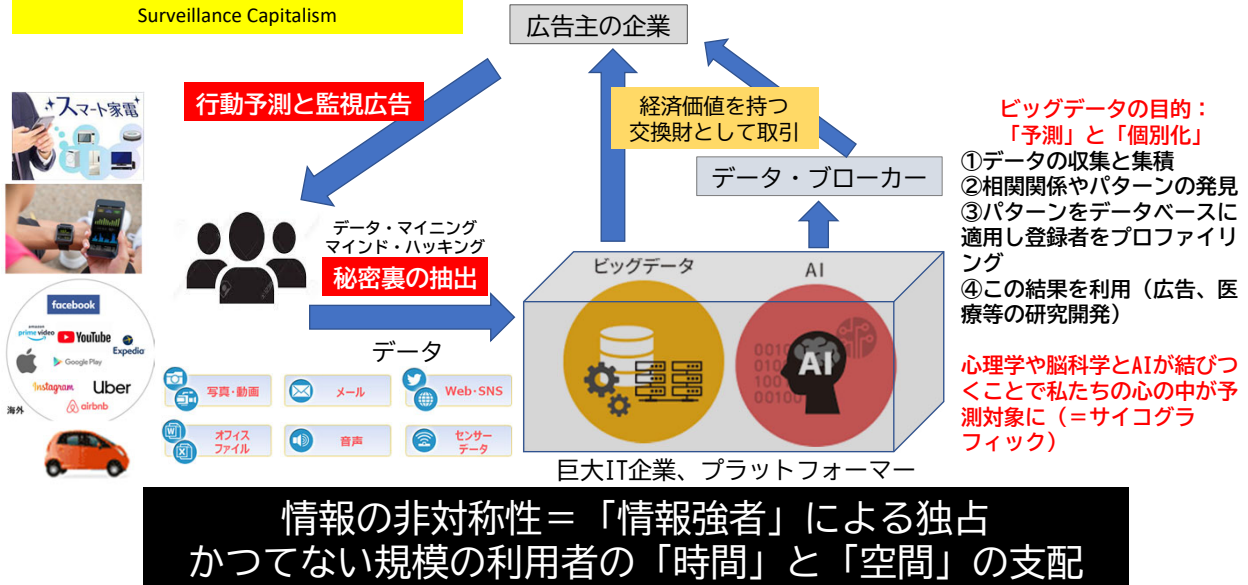


監視資本主義と民主主義・デジタル植民地の課題 内田聖子

監視資本主義

Surveillance Capitalism

≡ アテンションエコノミー（関心経済）



買収と合併、ロビー活動による肥大化



他業種を飲み込みながら広がるビジネス分野

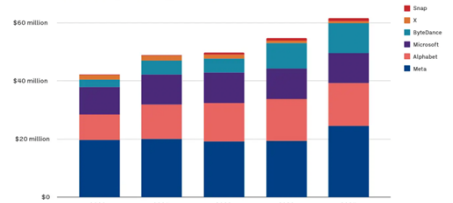
農業生産・流通・販売・金融



ビッグテック上位5社の米連邦ロビー費用ー6150万ドル(89億円)

Big Tech Lobbying Aggregate Spending (2020-2024)

Meta, Alphabet, Microsoft, ByteDance, X, and Snap



Meta, Alphabet, Microsoft, ByteDance, X, Snap

Note: Alphabet is the parent company of TikTok and Alphabet is the parent company of Google.

Source: Open the review of federal lobbying reports.

民主主義の課題

- AI／アルゴリズムを使ったプロファイリング、ターゲティング等による人々の「部族化」
→特定の政治傾向の過激化・極端化。他者の見解に晒されること、多様な意見を知って考えること、異なる意見を聴く寛容性がますます困難に（フィルターバブル、エコーチェンバー…）
- 偽情報／ディープフェイクなどの生成と氾濫
→アテンションエコノミーでは「退屈な真実」より認知を刺激する偽情報がより拡散する
- 今ある差別や偏見、格差が技術によって強化・再生産される。人権侵害や被害が多発

何が脅かされているのかー憲法概念からの視点

- ①「個人の自己決定可能性」「意思決定の自由」
- ②プライバシー権／自己情報コントロール権の必要性

第14条 すべて国民は、法の下に平等であつて、人種、信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない。

憲法13条：「個人の尊重」原理

すべて国民は、**個人として**尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。

【この原理を構成する4つの層】

- ①人間の尊厳
- ②集团的拘束からの個人の解放
- ③個人の自己決定（自律）の尊重
- ④多様性の尊重



40代 男性
〇〇在住
職業〇〇
年収〇〇…

憲法はデジタル化を想定していない

サイバー空間でプライバシー侵害の恐れ

13条

「幸福追求に対する国民の権利は（中略）最大の尊重」

35条

「何人も、その住居、書類及び所持品について、侵入、搜索及び押収を受けることのない権利は（中略）侵されない」

現 状

生成AIを発展させるにはより多くの個人データを吸い上げる必要

AIが立法権を実質的に握る？

前文

「主権が国民に存する」

41条

「国会は、国権の最高機関であつて、国の唯一の立法機関」

現 状

質疑でチャットGPTの活用例。過度な依存が進めば実質的にAIが全てを判断・決定する可能性



日本経済新聞 2023年5月3日

改憲議論ではなく、①憲法に基づく理念の言語化（権利章典、宣言など）、②個別法の立法、③憲法に明文化されていない原理や権利を憲法で保障されるものとして解釈上に明確に位置付ける

個人の自律的な意思判断がゆがめられる可能性

19条

「思想及び良心の自由は、これを侵してはならない」

21条

「集会、結社及び言論、出版その他一切の表現の自由は、これを保障する」

現 状

AIの進展で好みにあった情報や広告がスマホに表示。誤った生成AIの回答。表現の前提となる自律的な判断や意思形成の過程にゆがみも

デジタルデバイドの拡大

25条

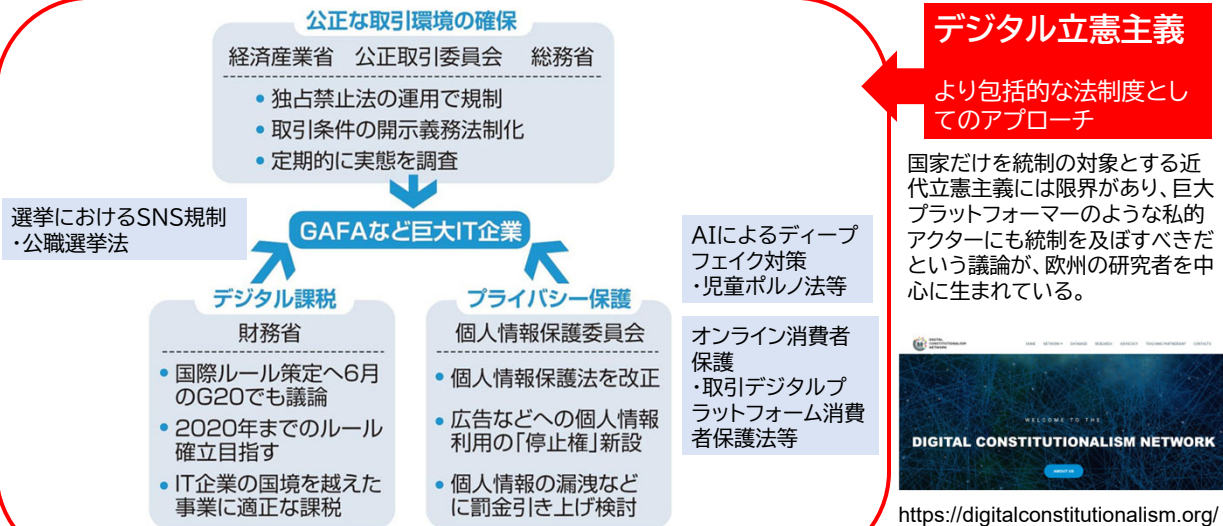
「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」

現 状

スマホでの行政サービス利用充実。国民生活はデジタル活用前提に

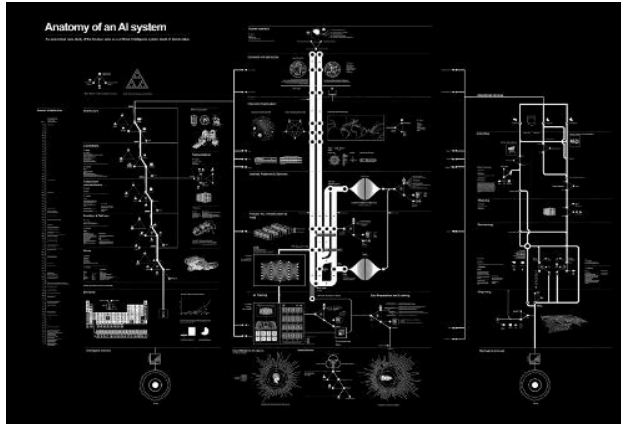


国際的に広がる規制の取り組みと 包括的な法的枠組みとしてのデジタル立憲主義



AIシステムにおける労働の可視化ーパワーシフトのために

「あらゆるレベルにおいて、現代のテクノロジーは人間の肉体の搾取に深く根ざし、その上で動いている」 ケイト・クロフォード、ヴラドラン・ジョラー(『AIシステムの解剖学』、未邦訳)



Amazon Echo* 1台を構成するための
人的労働、データ依存性、そして物的資源

電子部品を製造するために必要な鉱物の採掘から始まり、作業に必要な重労働(時には児童労働)、部品の精製、組み立て、配送、物理的な輸送、さらにインターネットのインフラストラクチャまで

求められる思想の枠組み
デジタル植民地主義／データフェミニズム／
気候正義／インターセクショナリズム



* パーソナルAIアシスタントAlexaを搭載したスマートスピーカー

Democracy Can Still End Big Tech's Dominance Over Our Lives ビッグ・テックによる私たちの生命の支配を終わらせることができるのは、やはり民主主義である(ショシャナ・ズボフ)



- 規制と立法、訴訟→デジタル立憲主義と権利の拡充
- 集団行動: 当事者が声をあげる
- 技術の民主化: 透明性、説明可能な技術、管理の権利
- 倫理的な技術: 研究者・技術者の育成
- デジタル植民地主義への抵抗
- パワーシフト

『デジタル・デモクラシー ビッグテックに対抗するグローバル市民社会』
月刊『地平』連載 「テック・ジャスティス」(2025年7月号～)

